

難病の我に効く薬 ないけれど
音楽楽しむ 特効薬あり
(音楽療法参加 竹田美智子さんの短歌)

日本ALS協会大分県支部

オンライン体験記

音楽は、コロナ禍を超えて ~オンラインによる音楽療法を楽しむ~

大分県支部

大分県支部では、2004年大分市保健所主催の難病患者への音楽療法を紹介した集いに参加したのを機に、会員の皆様からご希望される方々に井上直子先生による訪問音楽療法を月に1回程度活動支援しています。

現在はコロナ禍で安全のためオンラインによる音楽療法を実施しておりますが、機器の扱いができるご家族や理学療法士、ヘルパーさんなど多種多様の方々のご協力が必要です。支部からオンライン参加ができる環境にあるか聞き取りをして、当日は接続のお手伝いをお願いし毎月3人くらいの方に参加していただいています。事前に好きな歌などを伺い季節感を大切に選曲をしています。

現在ほとんどの方がスマホを利用され、パソコンがなくてもオンライン参加が可能です。



支部事務局より配信 エレクトーンを演奏する井上先生

ただ、スマホは画面が小さく皆さんの顔や歌詞などが見えづらいので、スマホのミラキャスト機能を利用しテレビに映しています。今年度からは端末を支部で準備し、オンライン環境が整わない会員さんの参加も可能としました。

コロナの影響で、訪問できないのが歯がゆいですが、ネットでつながればベッドサイドでも交流することができるようになりました。

難病の我に効く薬 ないけれど
音楽楽しむ 特効薬あり
(音楽療法参加 竹田美智子さんの短歌)